



TOGAkUDO
株式会社 陶額堂

事業特色、強みなど

空間（空域）と一体となる美術・美術装飾を目指す仕事です。建築設計者やインテリアデザイナーからの依頼が多く、美術の側面から直接空間に関わります。京都事務所で構想・設計、滋賀の工房（ガラスと陶）で制作という体制です。意匠考案と制作設置を一企業内で一貫して行うところが美術画廊やパブリックアートスタジオなどと大きく異なる特徴です。美術家・造形作家との協同も行います。意匠考案（デザイン）と制作が分離されることの多い中、構想から制作設置まで関わりきることができるので、興味と熱意のある人にはやりがいのある仕事です。

会社の風土、雰囲気など

現在は、代表を含め10人ですので、善くもわるくも家族のようです。つくることへの真剣さは何より大切にしますので、打合せでは自由な発言が歓迎されます。“組織”という言葉から連想される窮屈さはあまり感じないようです。仕事柄、人間国宝の先生や著名な建築家、作家が来訪されることも多いため礼儀・服装・言葉遣いなどは入社当初厳しく指導しますので、世相と比べると古風に見えるかもしれませんが、皆すぐに慣れてしまいます。

企業さま、採用担当者さまから一言

大きな会社のような給与・福利厚生などはやはりむずかしいです。

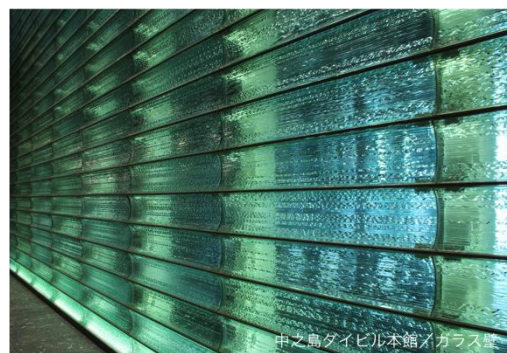
陶額堂で働く醍醐味は、公共空間など多くの人が日常を過ごす空間の中に自分たちの考えた美術を一時的にではなく、建物の寿命と同等に存在させることの喜びにつきます。質の良い美術（あるいは美術的しつらえ）は生活や人生を豊かにします。それらを実現するために苦楽を共にしてくれる仲間を探しています。



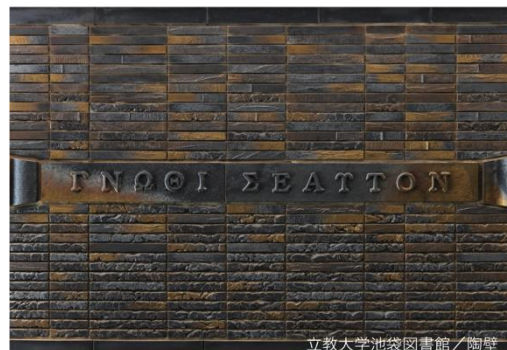
工房（長浜）



桃山学院大学 聖ヨハネ館／陶壁



中之島ダイビル本館／ガラス壁



立教大学池袋図書館／陶壁



パレスビルディング／ガラス壁面装飾



粉河中学校／陶ベンチ